

(単位：千円)

第6款 農林水産業費								
第1項 農業費								
第1目 農業委員会費								
番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料	
			特定財源	一般財源				
1	農業委員会運営費	9,363	府 諸収	1,500 266	7,597	■農業委員会の活動及び運営	農林課	
2	農地利用状況調査等事業費	3,622	府	3,457	165	■農地法に基づく農地の利用状況調査等	農林課	
	合計	12,985		5,223	7,762			

第2目 農業総務費								
番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料	
			特定財源	一般財源				
1	職員給与費	95,305	府	2,872	92,433	■職員13人分の給与	総務課	
2	農業総務一般事務費	984			984	■農業総務に係る一般事務	農林課	
3	農業施設管理運営費	9,440	使手 繰入 諸収	1,229 2,439 32	5,740	■ふれあい牧場や由良川花庭園等の農業用施設の管理運営 ■本年度、ふれあい牧場にヤギ4頭を購入	農林課	
4	農道管理委託事業費	5,740			5,740	■農道の維持管理	農林課	
5	中山間地域保全基金積立金	2	財産	2		■利子収入見込額の積立金	農林課	
	合計	111,471		6,574	104,897			

第3目 農業振興費								
番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料	
			特定財源	一般財源				
1	農林業振興対策費	7,314			7,314	■消費者と生産者の交流等を促進するため開催される農林業振興祭、 興農会議や両丹茶まつり等への負担金 ■農林業集落推進委員の活動の推進、地産地消の推進 ■本年度、新たな農業振興地域整備計画を策定	農林課	
2	担い手育成対策費	80			80	■認定農業者及び集落営農組織の相互の連携強化と育成を図るための 活動を行う団体に対する補助金	農林課	

(単位：千円)

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料	
			特定財源	一般財源				
3	農業資金利子補給事業費	27	府	13	14	■農業経営基盤強化資金の融資に対する利子補給	農林課	
4	野菜経営安定対策事業費	3,261			3,261	■京のブランド産品等を生産する農家経営の安定を図るための京のふるさと産品協会への負担金	農林課	
5	茶品評会出品奨励費	610			610	■生産技術及び品質の向上を図るための両丹、京都、関西、全国の各品評会出品に対する奨励補助金	農林課	
6	農業後継者育成事業費	80			80	■地域農業の担い手として活動する団体への補助金	農林課	
7	中山間地域等直接支払事業費	71,439	府	53,659	17,780	■中山間地域等における担い手育成や農業生産活動の維持を図るため、集落共同活動等を推進	農林課	
8	担い手養成実践農場整備支援事業費	2,140	府	1,070	1,070	■地域農業の担い手の確保・育成を図るため、新規就農希望者が農業技術・経営研修等を行う実践農場の設置を支援	農林課	
9	水田利活用推進支援事業費	1,240			1,240	■需要のある作物に転換し、水田の有効活用を行う組織等への支援	農林課	
10	梅林公園管理運営費	3,337	諸収	966	2,371	■梅林公園の管理	農林課	
11	就農研修資金償還金助成事業費	3,360	府	1,680	1,680	■京都府就農研修資金を借り受けて研修を行い、本市で就農した者に対する研修資金償還助成金	農林課	
12	経営所得安定対策等推進事業費	5,116	府	5,116		■経営所得安定対策を推進する農業再生協議会への補助金 ■経営所得安定対策の推進事務	農林課	
13	多面的機能支払交付事業費	113,262	府	85,445	27,817	■農地・農業用水等の保安全管理と農村環境の保全向上の取組に対する支援 ■多面的機能支払の推進事務	農林課	
14	「京の米」生産イノベーション事業費	3,825	府	3,825		■特別栽培米等の生産・出荷体制づくりに必要となる機械導入に対する補助金	農林課	農水1
15	パイプハウス整備事業費	5,631	府	5,631		■産地形成及びブランド化を図るためのパイプハウス整備に対する補助金	農林課	農水2

(単位：千円)

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料	
			特定財源	一般財源				
16	あやべの米づくり支援事業費	134		134	■エコファーマーに認定され、米の特別栽培に取り組む農業者に対する補助金 補助金額：特別栽培米作付面積10a当たり5千円以内	農林課		
17	環境保全型農業直接支援対策事業費	8,403	府	6,306	2,097	■環境保全型農業(地球温暖化防止等に効果の高い営農活動)の取組に対する支援	農林課	
18	機構集積協力金交付事業費	1,200	府	1,200		■地域の中心となる経営体への農地集積を推進するための農地提供者等に対する補助金	農林課	
19	新規就農総合支援事業費	18,000	府	18,000		■新規就農者の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るための資金を交付 補助金額：1人当たり1,500千円 1夫婦当たり2,250千円	農林課	
20	茶業振興対策事業費	1,548	府	1,548		■茶の生産に係る農業用機械、施設等の整備に対する補助金	農林課	農水3
21	人・農地問題解決加速化支援事業費	100	府	50	50	■「京力農場プラン」策定・更新に係る事務	農林課	
22	農地中間管理機構受託事業費	733	諸収	733		■農地中間管理機構に係る事務	農林課	
23	こうぞ生産奨励事業費	79			79	■こうぞの生産に対する補助金	農林課	
24	京の地域特産物応援事業費	1,573	府	1,573		■地域特産物の生産に必要なとなる機械導入に対する補助金	農林課	農水4
合計		252,492		186,815	65,677			

第4目 畜産業費

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料	
			特定財源	一般財源				
1	畜産振興対策事業費	282	府	100	182	■畜産農家の現地指導、啓発活動及び実態調査等	農林課	
2	家畜伝染病予防事務費	3	府	3		■家畜の法定伝染病の予防	農林課	

(単位：千円)

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
3	畜産経営安定対策事業費	1,119		1,119	■畜産振興と畜産経営の安定を図るための乳用牛及び肉用牛の死亡に伴う処理費等に対する補助金	農林課	
	合計	1,404	103	1,301			

第5目 農地費

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	職員給与費	40,630		40,630	■職員6人分の給与	総務課	
2	農地一般事務費	3,041		3,041	■農地に係る一般事務	農林課	
3	市単費土地改良助成事業費	1,000		1,000	■土地改良施設の小規模な改良整備に対する補助金	農林課	
4	農地等小規模災害復旧補助事業費	800		800	■農地・農業施設の災害において、国の補助対象とならない箇所(工事費が100千円以上400千円未満)の復旧に対する補助金 補助金額：事業費(工事費)の40%以内	農林課	
5	団体営ため池等整備事業費	9,000	府	9,000	■地域防災の安全性を確保するため、安心安全マップを作成	農林課	農水5
6	農地中間管理機構関連農地整備事業費	20,331	分負 府 市債	122 15,747 3,900	■下位田及び長野地区の農地基盤整備	農林課	農水6
7	土地改良施設維持管理適正化事業費	297	分負	297	■農業用施設等の整備事業への負担金	農林課	
	合計	75,099		29,066	46,033		

第2項 林業費

第1目 林業総務費

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	職員給与費	28,949		28,949	■職員4人分の給与	総務課	

(単位：千円)

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
2	林業総務一般事務費	4,067		4,067	■林業総務に係る一般事務	農林課	
3	林業労働者新共済事業費	1,380	府 370	1,010	■林業労働者を確保して地域林業の振興を図るための京都府林業労働支援センターに対する補助金	農林課	
4	林道維持管理費	17,039	府 7,151	9,888	■林道の維持管理 ■本年度、林道橋の個別施設計画を策定	農林課	
	合計	51,435	7,521	43,914			

第2目 林業振興費

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	林業振興普及指導事業費	720	繰入 720		■林業者等に対し、林業技術の普及指導と林業・木材業関係情報の収集、啓発	農林課	
2	野生鳥獣被害総合対策事業費	39,709	府 21,155	18,554	■有害鳥獣の駆除等	農林課	
3	松くい虫防除事業費	2,498	府 1,606	892	■森林保全とマツタケや松材生産量の維持増大を図るため、松くい虫を防除	農林課	農水7
4	森林整備地域活動支援事業費	1,548	府 1,548		■森林整備を促進し、森林の有する多面的機能の維持を図るため、森林経営計画の策定に向けた地域活動に対する交付金等	農林課	
5	放置竹林拡大防止事業費	647	府 647		■人工林に侵入拡大した竹林の伐採整理に対する補助金	農林課	農水8
6	丹波くり生産振興事業費	245		245	■綾部の特産作物である丹波くりの生産振興を図るため、苗木を配布 ■丹波くり振興のための検討会議を開催	農林課	
7	森林適正整備推進事業費	4,000	府 3,334	666	■木材価格の低迷の影響等により長伐期傾向にある人工林の間伐施業及び間伐材搬出に対する補助金	農林課	農水9
8	間伐促進対策事業費	3,000		3,000	■森林所有者による間伐施業に対する補助金	農林課	農水10
9	林道施設小規模災害復旧補助事業費	400		400	■林道の災害において、国の補助対象とならない箇所(工事費が100千円以上400千円未満)の復旧に対する補助金 補助金額：事業費(工事費)の40%以内	農林課	

(単位：千円)

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
10	中丹地域有害鳥獣処理施設運営費	917		917	■中丹地域有害鳥獣処理施設一時保管庫の維持管理	農林課	
11	循環型林業推進事業費	7,473	府 財産 7,463 10		■作業道等の維持補修、間伐材の運搬、府内産木材の利用に対する補助金等	農林課	
12	緑の担い手育成事業費	747	府 497	250	■林業事業者が雇用する林業労働者の労働安全対策に対する補助金	農林課	
13	森林・山村多面的機能発揮対策事業費	156		156	■地域団体等が行う里山林保全活動に対する補助金	農林課	
14	森林経営管理推進事業費	17,000		17,000	■本年度から、森林経営管理制度に基づく森林整備を実施	農林課	農水11
合計		79,060	36,980	42,080			

第3目 造林事業費

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	公有林整備事業費	21		21	■市有林の整備計画に基づく管理	監理課	
合計		21		21			

第3項 水産業費

第1目 水産業振興費

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	内水面漁業振興対策事業費	4,266	府 2,133	2,133	■水産資源の増殖を図るための内水面漁業振興に対する補助金	農林課	
合計		4,266	2,133	2,133			

平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

農水1

(単位：千円)

事業名	「京の米」生産イノベーション事業費		継続	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	豊かさにとぎわいを生み出すま ちづくり	(節)	農林業・内水面漁業の振興	3,825		3,825			
目 的 ・ 目 標	特別栽培米等の生産・出荷体制づくり、農業機械等の条件整備等の支援			前年度当初予算額					
				4,335					
事業概要	■実需者からのニーズに応じた米の生産に必要な農業機械の導入に対する補助金 ○「京の米」生産イノベーション事業 府補助率 4/10以内（中間管理事業を利用した場合は1/2以内） ・株式会社白道路興農会 コンバイン1台			背 景 ・ 経 緯	・生産過剰による需給バランスの崩れから、米の販売価格は低下の一途 ・中小規模農家が多く、低コスト化が進まず稲作農家の農家経営を圧迫 ・農家所得を確保し地域の水田農業が維持・発展するためには、収益性の高い作物の産地づくりと併せ、安心・安全で美味しい特別栽培米を低コストで生産し、確実かつ有利に販売することが緊急の課題				
				期待される 効果	・特別栽培米等の販売促進及び地産地消運動の展開、京都産米の知名度向上、需要拡大の推進				
事業費 内訳	・負補 3,825 (1団体)			市民参加の 状況					
				他市の取組 状況	・福知山市、舞鶴市：同様の取組あり				
				担当課・ 担当	農林課 管理担当			TEL	42-4266

平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

農水2

(単位：千円)

事業名	パイプハウス整備事業費		継続	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	豊かさとしぎわいを生み出すま ちづくり	(節)	農林業・内水面漁業の振興	5,631		5,631			
目 的 目 標	安定的生産集荷体制の確立及び園芸産地の担い手や幅広い育成確保を図るとともに、京都産農産物の優位性を確保			前年度当初予算額					
				5,402					
事業概要	■収益性の高い農業構造の確立を目指し、万願寺とうがらし等の産地形成及びブランド化を図るためパイプハウスの整備を支援 ○京都ブランド産地形成型 府補助率 5/10 ・綾部市ハウス部会 パイプハウス4棟 A=10.3a			背 景 経 緯	・生産者の高齢化による農業生産力の低下、農産物の市場価格の低迷など農業を取り巻く環境が大きく変化している中で、農業生産を持続的に発展させるため、産地の核となる担い手を中心とした強い産地体制確立の推進が必要				
				期待される 効果	・産地規模の拡大と農業者の経営安定				
事業費 内訳	・負補 5,631 (1団体)			市民参加の 状況					
				他市の取組 状況	・福知山市、舞鶴市：同様の取組あり				
				担当課・ 担当	農林課 農業振興担当		TEL	42-4267	

平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

農水3

(単位：千円)

事業名	茶業振興対策事業費		継続	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	豊かさにとぎわいを生み出すま ちづくり	(節)	農林業・内水面漁業の振興	1,548		1,548			
目 的 ・ 目 標	共同かつ組織的な生産体制の強化を進め、商品価値の高い良質茶生産を推進			前年度当初予算額					
				3,668					
事業概要	■省力的かつ効率的な茶業設備等の整備に対する補助金 ○共同製茶等省力化推進事業 府補助率 4/10 ・綾部市茶生産組合連合会 乗用型摘採機1台			背 景 ・ 経 緯	・ 農業者の経営安定のため、作業の省力化、効率化が必要				
				期待される 効果	・ 茶園生産力の向上と高収益、高能率茶業経営の推進 ・ より均質で高品質な茶生産を行い、農業者の経営安定				
事業費 内訳	・ 負補 1,548 (1団体)			市民参加の 状況					
				他市の取組 状況	・ 福知山市、舞鶴市：同様の取組あり				
				担当課・ 担当	農林課 農業振興担当			TEL	42-4267

平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

農水4

(単位：千円)

事業名	京の地域特産物応援事業費		継続	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	豊かさとしぎわいを生み出すま ちづくり	(節)	農村の活性化	1,573		1,573			
目 的 ・ 目 標	地域特産物の生産拡大や品質向上を支援し、農家所得の確保と水田利用率の維持・向上			前年度当初予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
					府補助	京の水田農業総合対策事業費補助金			1,573
事業概要	■地域特産物の生産に必要な農業機械の導入に対する補助金 ○京の地域特産物応援事業 補助率 1/2 ・株式会社篠宮会 施肥散布用ドローン一式			背 景 ・ 経 緯	・国の水田農業施策の見直しにより、需要に応じた農産物の生産が必要 ・実需者から要望の強い豆類や小麦をはじめとする地域特産物の生産拡大や品質向上が課題				
				期待される 効果	・作業の効率化による産地規模の拡大と収益性の向上				
事業費 内訳	・負補 1,573 (1団体)			市民参加の 状況					
				他市の取組 状況	・福知山市：同様の取組あり				
				担当課・ 担当	農林課 管理担当			TEL	42-4266

平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

農水5

(単位：千円)

事業名	団体営ため池等整備事業費		継続	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	豊かさとしぎわいを生み出すまちづくり	(節)	農林業・内水面漁業の振興	9,000		9,000			
目 的 ・ 目 標	農業用ため池の改修・整備等を実施し、農業用水を確保し生産性の向上を図るとともに地域防災の安全性を確保 目標：ため池改修件数 1件/2年～3年毎に			前年度当初予算額					
				24,000					
事業概要	■安心安全マップの作成 ○負担割合：国10/10 ○実施地区：ため池6か所（豊里・吉美・西八田・東八田・山家地区）			背 景 ・ 経 緯	・農業用ため池は農業における貴重な水源として利用され、これまでからも改修や補修等を実施 ・近年施設の老朽化の進行や東日本大震災以降、地震に対する脆弱性等の問題を指摘されており、防災上の観点からも施設の改修や利用実績のないため池の廃止、早期の改修が見込めないため池に対する危機管理対策が必要				
				期待される効果	・農業用水の安定的供給の確保と防災機能向上により安心・安全を確保				
事業費内訳	・委託 9,000（マップ作成）			市民参加の状況	・地権者・関係者の承諾に対する自治会の全面協力				
				他市の取組状況	・他市においても、同様の取組あり				
				担当課・担当	農林課 整備担当			TEL	42-4268

平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

農水6

(単位：千円)

事業名	農地中間管理機構関連農地整備事業費		拡充	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	豊かさにとぎわいを生み出すま ちづくり	(節)	農林業・内水面漁業の振興	20,331		15,747	3,900	122	562
目 的 ・ 目 標	担い手への農地の集積・集約化を加速化させることにより、農地を守り農業を振興 目標：区画拡大面積 1ha			前年度当初予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
				15,565	分担金	受益者分担金		122	
事業概要	■大区画化等の基盤整備 ○実施地区：下位田地区（継続） ○受益面積：10.9ha ○事業期間：平成30年度～平成34年度（予定） ○事業内容：（平成31年度実施分） ・実施設計（負担割合：国62.5% 府27.5% 市10%） ○実施地区：長野地区（新規） ○受益面積：7.0ha ○事業期間：平成31年度～平成36年度（予定） ○事業内容：（平成31年度実施分） ・調査設計（負担割合：国62.5% 府25% 市12.5%） ・換地（負担割合：国62.5% 府20% 市17.5%）			背景・経緯	・農地中間管理機構への貸付が増加することが見込まれる中で、基盤整備が十分に行われていない農地は、担い手が借り受けられない恐れ ・機構に貸し付けた所有者は基盤整備のための費用を負担する用意はなく、基盤整備が滞り、結果として農地の集積・集約化が進まなくなる可能性あり				
				期待される効果	・大区画化の基盤整備により大型機械が導入できるようになり生産性が向上 ・担い手への農地集積・集約化が図られ、多面的な農業の展開が可能				
				市民参加の状況	・地権者・関係者の承諾に対する自治会の全面協力				
事業費内訳	・需用 244（消耗、燃料） ・委託 18,117（調査設計、換地） ・負補 1,970（府施行事業負担金）			他市の取組状況	・舞鶴市：同様の取組あり				
				担当課・担当	農林課 整備担当		TEL	42-4268	

平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

農水7

(単位：千円)

事業名	松くい虫防除事業費		継続	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	豊かさにとぎわいを生み出すま ちづくり	(節)	農林業・内水面漁業の振興	2,498		1,606			892
目 的 ・ 目 標	松林等の環境保全・整備に努めるとともに、森林資源を保全			前年度当初予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
				2,497	府補助	松くい虫防除事業補助金	1,606		
事業概要	■松くい虫の防除 ○過年被害木：伐倒処理 V=58.0m ³ 府補助率 1/2 ○現年被害木：伐倒駆除（くん蒸） V=57.0m ³ 府補助率 3/4 ○樹幹注入：高度公益機能森林区域（安場地区）府補助率 1/2			背 景 ・ 経 緯	・松林の公益機能の保全と景観を守るため、被害の拡大が顕著な松枯れを防止する必要				
				期待される 効果	・景観の維持、松林の健全な育成、林内での危険防止 ・松くい虫の繁殖源の減少・抑制を図ることで、被害の蔓延を防止 ・丹波マツタケ発生林の保全				
事業費 内訳	・委託 2,498（伐倒処理等）			市民参加の 状況	・地権者・関係者の事業実施承諾				
				他市の取組 状況	・福知山市：同様の取組なし ・舞鶴市：樹幹注入				
				担当課・ 担当	農林課 林業振興担当	TEL	42-4362		

平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

農水8

(単位：千円)

事業名	放置竹林拡大防止事業費		継続	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	豊かさにとぎわいを生み出すま ちづくり	(節)	農林業・内水面漁業の振興	647		647			
目 的 目 標	森林の公益的機能の低下が心配されている中、森林の機能回復を図るための竹の整理伐及び整理伐を行った事業地で翌年から2年間刈払いを実施			前年度当初予算額					
				964					
事業概要	■竹の整理伐及び刈払いの実施に対する補助金 ○整理伐 A=1.1ha 府補助率 1/2 ○刈払い A=3.3ha 府補助率 1/2			背 景 経 緯	・放置竹林が森林に侵入することにより公益的機能が低下				
				期待される 効果	・竹の整理伐及び刈払いを実施することにより、森林の機能回復				
事業費 内訳	・負補 647 (整理伐等)			市民参加の 状況	・地権者・関係者の事業実施承諾				
				他市の取組 状況	・福知山市：同様の取組なし ・舞鶴市：整理伐				
				担当課・ 担当	農林課 林業振興担当			TEL	42-4362

平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

農水9

(単位：千円)

事業名	森林適正整備推進事業費		継続	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	豊かさにとぎわいを生み出すま ちづくり	(節)	農林業・内水面漁業の振興	4,000		3,334			666
目 的 目 標	低迷する木材市場の影響で人工林の長伐期傾向が続いている中、36～60年生人工林の間伐を推進			前年度当初予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
				4,000	府補助	緑の公共事業補助金		3,334	
事業概要	■36～60年生の人工林の間伐実施に対する補助金 ○間伐 A=30.0ha ○間伐材搬出 V=100.0m ³			背 景 経 緯	・低迷する木材市場の影響で、人工林の長伐期傾向が続いている現在、国庫補助対象を超えた8齢級（36年生）以上となっても間伐が必要				
				期待される 効果	・森林所有者の負担を軽減することにより、高齢級の間伐による森林の適正整備の推進及び間伐材搬出による森林資源の有効利用				
事業費 内訳	・負補 4,000（間伐等）			市民参加の 状況	・地権者、関係者の事業実施承諾				
				他市の取組 状況	○補助対象 ・福知山市：間伐 ・舞鶴市：間伐、間伐材搬出				
				担当課・ 担当	農林課 林業振興担当		TEL	42-4362	

平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

農水10

(単位：千円)

事業名	間伐促進対策事業費		継続	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	豊かさとしげわいを生み出すま ちづくり	(節)	農林業・内水面漁業の振興	3,000					3,000
目 的 ・ 目 標	森林の多面的機能の保持、災害に強い森づくりのため、適正な森林整備を推進			前年度当初予算額					
				3,000					
事業概要	■適正な森林整備の推進のため、森林所有者等による搬出を伴う間伐に対する補助金 ○間伐 A=300.0ha			背 景 ・ 経 緯	・低迷する木材市場の影響で、森林所有者等による森林の保育が困難				
				期待される 効果	・森林所有者等の負担を軽減することで、適正な森林整備の推進				
事業費 内訳	・負補 3,000 (間伐等)			市民参加の 状況	・地権者・関係者の事業実施承諾				
				他市の取組 状況	○補助対象 ・福知山市：間伐 ・舞鶴市：間伐、作業道作設、下刈り、雪起こし				
				担当課・ 担当	農林課 林業振興担当			TEL	42-4362

平成31年度 当初予算 主要事業説明資料

農水11

(単位：千円)

事業名	森林経営管理推進事業費		新規	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	豊かさにとぎわいを生み出すま ちづくり	(節)	農林業・内水面漁業の振興	17,000					17,000
目 的 ・ 目 標	森林環境譲与税を活用し、森林経営管理制度に基づく森林整備を推進			前年度当初予算額					
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ■第三者委員会の設置 <ul style="list-style-type: none"> ○経営管理意向調査の区域選定等の検討 ■経営管理意向調査 <ul style="list-style-type: none"> ○森林所有者が自ら適切に経営管理が可能であるか等の意向を調査 ■集積計画作成、境界明確化、間伐 <ul style="list-style-type: none"> ○森林所有者自らが森林の経営管理ができない場合に、所有者の委託を受けて伐採等を実施するための権利（経営管理権）を市に設定 ○経営管理権を市に設定した森林の境界明確化及び間伐を実施 			背 景 ・ 経 緯	<ul style="list-style-type: none"> ・戦後や高度経済成長期に植栽された人工林が木材の伐採適齢期を迎えているが、長期的な木材価格の低迷などにより森林所有者の経営意欲が低下 ・市が主体となった森林所有者と意欲や能力のある林業経営者との森林経営の仕組みづくりが必要 				
				期待される 効果	<ul style="list-style-type: none"> ・林業経営の集積・集約化の推進 ・森林経営に適さない森林を市が経営管理を行う仕組みを構築し、林業の産業としての成長、森林資源の適切な管理の両立 				
事業費 内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共済 290 (社会保険等) ・ 賃金 1,703 (臨時職員) ・ 報償 30 (謝礼) ・ 旅費 76 (費用弁償、普通) ・ 需用 158 (消耗) ・ 委託 14,743 (意向調査、間伐等) 			市民参加の 状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地権者・関係者の事業実施承諾 				
				他市の取組 状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福知山市、舞鶴市：同様の取組あり 				
				担当課・ 担当	農林課 林業振興担当			TEL	42-4362